



カメラはどうして写真しゃしんがとれるの

針穴はりあな写真機しゃしんきのしくみ

針はりの穴あなのように、箱はこの一方いっぽうに小さい穴ちいをあけた、針穴写真機はりあなしゃしんきは、上下じょうげ さゆう、左右はんたいが反対ぞうの像うがうつります。

像ぞうを左ひだりに動かうごかすと、うつる像ぞうは右みぎに動きうごます。また、像ぞうを下したに動かうごかすと、うつる像ぞうは上うえに動きうごきます。

像ぞうをフィルムにうつす

カメラは、針穴写真機はりあなしゃしんきの、しくみりようを利用してはりあなしゃしんきいます。針穴写真機はりあなしゃしんきは、針の穴はりあなのように小さい穴ちいを通あなって来た像ぞうを、フィルムにうつおします。カメラは、針穴はりあなのかわりに置おいた、レンズとを通として入はいってきた像ぞうを、フィルムにうつおします。フィルムにうつる像ぞうは、さかさまになりまます。

フィルムは、光ひかりに感かんじる性質せいしつを利用りようしたもので、カメラのレンズとを通はいして入ぞうってきた像ぞうを、記録きろくしておくものしゃしんです。写真しゃしんをとったフィルムとを取り出だして、現像液げんぞうえきにつけると、像ぞうがうかあかんできますが、明るい所あかと暗い所くらが反対はんたいになっています。これを印画紙いんがしに焼やきつけると、写真しゃしんが出来ます。（監修・青木 国夫）

